

第59回白樺祭が開催されました!

7月8日(土)、9日(日)に第59回白樺祭が行われました! 今回の白樺祭は、「いろいろな人との繋がりを持つ」をテーマに掲げました。全校での作品、学年での作品、クラスでの作品など、さまざまな形で作業を進めてきました。また、コロナ禍明け初めての白樺祭であり、気合いの入った作品や発表がたくさんありました!

その様子を少しだけご紹介します。

ステンドグラスの金賞は、3年B組!

ステンドグラスは昨年に引き続き、今年も製作しました。今年は、セロハンの色(赤・青・黄・透明の4色)と枚数を指定し、全学年が同じ条件で作品を作りました。

「茶色を作るにはどうしたらいいんだ?」と3色のセロハンの組み合わせを変えてみたり、セロハンの貼る順番を変えてみたりと、たくさんの工夫をしているクラスがあったり、デザインを重視して、細かく下絵を作っているクラスがあったりしました。

飾られたスカイウォークが色鮮やかになっていて、とっても素敵でした。



3年B組「夏の思い出」

合唱の金賞は、1年S組&2年S組と3年E組!

今回の合唱は、人数の差を考慮し、「進学教養・特進・総合部門」と「体育・アスリート部門」に分かれて審査を行いました。曲は、全9曲の課題曲の中から選曲をし、挑みました。アカペラで歌ったクラス、ソロパートを作ったクラスなど、クラスごとに工夫のある合唱となっていました。

合唱練習は、クラス全員で取り組むので、なかなか思うように練習が進まなかったこともあったり、初めての指揮で苦戦をしている生徒がいたりと苦労をすることが多かったかもしれませんが、緊張を跳ねのけて全校生徒の前で合唱をしたみなさんの歌声はとっても素敵でした!



3年C組「時の旅人」



3年E組「空も飛べるはず」



1年S組・2年S組「旅立ちの日に」

映像制作の金賞は、1年S組!

映像制作はコロナ禍になってから始まった新しい部門です。

編集作業が必要な部門ならでは工夫を凝らした作品がたくさん見られました。

動画を撮って編集をして、確認をしてみた編集をして。とにかく根気のいる作業を丁寧に、地道にしてきたクラスが上位にランクインしたのではないのでしょうか。また編集技術だけではなく、「ストーリーをしっかりと考えて、作品を作ることも入賞するための要素なのでは」と審査委員長も言っていました。

ちぎり絵の金賞は3年生!

今回ちぎり絵は、学年対抗で作成しました。自分のクラスが完成していても、他のクラスができていなければ、作品は、完成しません。学年のチームワークが試される項目だったのではないのでしょうか。そんななか1位だったのは、3年生でした。やはり3年生は、強い!



2年生「芽室神社」



3年生「樺風」



1年生「白樺桜」

初めての取り組みでした!

イベントブースは、今年初めて行った部門でした。食べ物を作らずにできる縁日のようなものをテーマにクラスごとに、なにをするか決めました。射的や輪投げ、ヨーヨーすくいなどお祭りの王道をやっていたクラスや、ダンスステージをしていたクラス、オリジナルビンゴをしていたクラスなど少し変わったイベントをしていたクラスもあり、観客が飽きることなく楽しめました。



ステージ発表の金賞は、3年E組でした!

今年のステージ発表は、例年と少し趣向を変えて、「ストーリーのあるものを題材とする」をテーマに行いました。鬼滅の刃や、ハリーポッター、チアダンなどのオマージュ作品をしているクラスがあったり、オリジナルストーリーを作って発表したりと、いつもとは雰囲気の違うステージ発表となりました。観ている生徒たちも真剣な眼差しでした。

また小道具にも力を入れているクラスがたくさんありました。自分たちで衣装を作ったり、ダンボールに絵を描いて木や桃を作ったり、黒子に徹するために顔を真っ黒にしたり、それぞれの工夫が大いに目立ちました。ステージ発表担当者は、脚本を作って、練習をして、小道具を作ると大忙しの準備期間だったのかもしれないね。



全校生徒でつくりあげました!

すずらんテープアートは、全校生徒 439 人で作成をしました。今回の作品のテーマは「白樺の一年」でした。「入学式がはじまり、夏には部活があり、秋には勉強を頑張ったり、キャンプファイヤーをしたりして、冬に卒業。」こんなイメージで作品を作りました。このアートはすずらんテープで 5750 個のポンポンを作るところからスタートしました。同じサイズ、同じ厚さにしないと一つの絵にした時に、バランスが悪くなってしまうので、ポンポンを作ったら、執行部の生徒が全てのポンポンを確認しました。作り始めて三日間くらいは、どのクラスも作った個数の半分はやり直しさせられていて、絶望を感じていました。ですがだんだん作業に慣れてくると、自分たちで作りやすい作り方を考案しながら、一生懸命作りました。ただ作っていくと、作業工程があまりにも多すぎて、白樺祭に間に合わない可能性が出てきました。ですが、有志で手伝ってくれる生徒がたくさんいたり、学校事務の方々が手伝ってくれたりといろいろな人の強力な協力を得て、なんとか前日までに作り上げることができました。白樺学園高校全員で作る最高の作品ができたと思います。



映像制作の金賞は、1年S組!

映像制作はコロナ禍になってから始まった新しい部門です。

編集作業が必要な部門ならではの工夫を凝らした作品がたくさん見られました。

動画を撮って編集をして、確認をしてまた編集をして。とにかく根気のいる作業を丁寧に、地道にしてきたクラスが上位にランクインしたのではないのでしょうか。また編集技術だけではなく、「ストーリーをしっかりと考えて、作品を作ることも入賞するための要素なのでは」と審査委員長も言っていました。

生徒会執行部より

白樺祭運営をしたのは生徒会執行部です。実は執行部は、今年の4月から白樺祭の準備を始めました。

それから少しずつお昼休みに集まり、会議を重ねてきました。その会議の中で、何度もぶつかり合いながら、全校生徒が楽しめる白樺祭はどんなことかをずっと考えて、準備してきました。ラスト 2 週間は、夜 8 時半過ぎまで残って、準備をしました。一生懸命準備をしたからこそ、当日の皆さんの笑顔を見た時本当に嬉しかったです。

みなさんがルールを守りながら、白樺祭を楽しんでくれたおかげで、何事もなく白樺祭を無事に終えることができました。本当にありがとうございました！まだまだ年内生徒会行事がありますので、これからもご協力をお願いします！白樺祭お疲れ様でした！



成績発表!!

		金賞	銀賞	銅賞
総合順位		3E (400点)	2S(380点)	1S・3C(360点)
ちぎり絵		3年生	1年生	2年生
ステンドグラス		3B	2S・1C・2B	3E・2D
映像制作		1S	2S・3C	2B・3A・3D
ステージ発表		3E	2B・3D	1S&2S・2D・3C
合唱	進学教養・特進・総合部門	1S&2S	1B・3A	3B・2B・2A
	体育・アスリート部門	3E	3C・1E	2D・3D・1D

金賞100点 銀賞80点 銅賞60点



総合優勝 3年E組

総合準優勝 2年S組



総合第3位 3年C組



総合第3位 1年S組